

テーマ

ドライアイスでロケットをつくろう！

概要

フィルムケースの中にドライアイスを入れて飛び出すおもちゃを作ります。

準備物

かなづち、セロハンテープ、ドライアイス、はさみ、フィルムケース（ふた付）、画用紙、気泡緩衝シート、軍手、両面テープ、プラスチック容器、ドライアイスロケット型紙

注意

切り傷注意（刃物・ガラス）、やけど注意（高温やけど、低温やけど）、爆発注意（容器の破裂、薬品の爆発）、音注意（破裂音、大音量）、換気注意（ドライアイス（二酸化炭素）、煙）

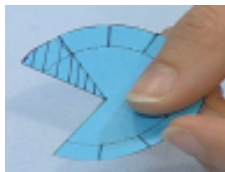
実験手順

1



用紙に型を印刷し、型紙通りに切り抜きます。

2



扇形に切り抜いた紙の周りに切り込みを入れます。

3



斜線部分が重なるようにしてセロハンテープでくっつけます。

4



内側の円にあわせて切り込みを折ります。

5



折った部分に両面テープをはります。

- 6  2つのはねの部分両面テープを使って作ります。
- 7  はねの側面に両面テープをつけます。
- 8  長方形に切りぬいた紙の両端に両面テープをはり、フィルムケースに巻きつけてはります。
- 9  フィルムケースの口を下にして、側面の口の近くに、向かい合うようにはねをつけます。
- 10  フィルムケースの底にロケットの先をつけます。
- 11  気泡緩衝シートにはさんでドライアイスをはさんで、フィルムケースに入る大きさに割ります。
- 12  ドライアイスフィルムケースに入れてふたをし、ふたを下にして置き、その場を離れてようすを観察します。

参考文献

「ビックリ実験 あそべる科学①ホントにとばせる！手作りアイデアロケット」 山田ふしぎ作・絵 後藤道夫監修 ポプラ社

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2009年